大阪経済大学大樟会 大樟春秋会

SHUNJUKAI TIMES

2026年
新春号

新年のご挨拶

森田 俊作
1979年卒
大樟春秋会 会長
大和リース株式会社
代表取締役会長

新年明けましておめでとうございます。皆様、つつがなくお過ごしでしょうか。昨年は、大樟会創設90周年の記念式典があり、たくさんの参加者が来られました。時を重ねるだけがすべてではないものの、同窓の皆さんの元気そうな顔に喜びもひとしおでした。

さて、昨年の新年挨拶をした折に触れましたように「16年振りの世界総選挙」の結果、１月の米国にはじまり、カナダ、ドイツ、韓国、そしてよもやの我が国日本も交代となりました。

予見のできないのは、政治の世界だけではありません。前評判では、今一つだった「大阪・関西万博」も思いもかけない「ミャクミャク」の活躍で、事なきどころか、期末には大盛況の結果となりました。(ミャクミャクグッズのライセンス契約を体よく断った企業は、さぞや悔しい思いをされたでしょう。あれっ、我が大和ハウスグループもそうかもしれません(笑))

おそらく誰も予見しなかった日経平均株価(年初来は36,243円)は「５万円時代」となり(この原稿を書いている12月8日現在で、50,445円なのでこれから４万円台を割ることはない。いやいや、そういう考えがダメだと学んだはずなのに、人間はホント反省しない生き物です(笑)空前の「ＡＩブーム」が到来しています。私も年甲斐もなく使っていますが(「チャッピー」ではありません(笑)、この１年でバージョンアップされたものは、相当進歩をしています。それでもまだ単語の追っかけをしている程度なので、独創的なもの・今までに無いものを創り出す領域には及んでいません。シンギュラリティ(技術的特異点)は、いずれ来るのかもしれませんが、それも仮説。自身の努力を怠る理由にはなりません。

2018年暮れの闘病のさなか、形だけでもと会長職を引き受けて、いつのまにか７年を超えました。

「人生というものは総じて割に合わないものだ。そういうことを平然と受け入れて生きるのが大人の男というものだ」

私の大好きな『大人の流儀』で有名な無頼派作家、伊集院静さんの言葉です。一生懸命頑張りますので宜しくお願い致します。

皆様のご健勝をお祈りしております。

高岡 伸夫
1975年卒
大樟春秋会 副会長
株式会社タカショー
代表取締役社長

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は春秋会の活動に多大なるご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

大阪経済大学は、多くの優れた経済人・経営者を輩出してきましたが、森田会長をはじめ事務局並びに大学関係者の皆様には昨年も温かいご協力を頂き、深く感謝いたします。

また、新たにご入会された新進気鋭の経営者や企業幹部の皆様には、春秋会の新たな力として大いに期待しております。

生成AIやDXの進展、人口減など経済環境が大きく変化する中、私たちが「大経大」の誇りとつながりを活かし、互いに学び、高め合うことが一層重要となっています。

大樟春秋会が会員各位の成長と母校発展の一助となることを願い、本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

太田 剛
1983年卒
大樟春秋会 副会長
株式会社ハブ
代表取締役社長

新年あけましておめでとうございます。

春秋会会員の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は大樟会９０周年記念総会が盛大に開催され、特別講演として春秋会メンバーでもありますジャパネットたかた創業者高田明氏の素晴らしい講演がありました。その中で　「一生懸命に取り組んだことは、仮にうまくいかなかったとしてもそれは、失敗ではなく試練である」「これから先、何歳になっても夢を持ち続け日々精進の人生を」との言葉がありました。先行き不透明な厳しい経済環境の中、春秋会会員の皆様におかれましても、夢を持ち続け果敢に挑戦する充実の一年となることを心より祈念しております。
働いて、働いて、働いて、働いて，働いて参ります。
本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

11/1開催の「創立90周年記念総会」
YouTubeのQRコードです。
ジャパネットたかた 元代表取締役 高田 明氏
の特別講演をご覧いただけます。

［発行元］大樟春秋会 広報部：田岡
TEL：06-6328-2431㈹　FAX：06-6328-4564　Mail：okusuharuaki@osaka-ue-denko.com

大樟春秋会
ホームページQR